

医療事故情報収集等事業 第80回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2024年10月～12月）

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業

表1 報告件数及び報告医療機関数

	2024年			合計
	10月	11月	12月	
報告義務対象医療機関による報告件数	476	368	429	1,273
参加登録申請医療機関による報告件数	120	39	74	233
報告義務対象医療機関数	274	270	270	—
参加登録申請医療機関数	3,591	3,660	3,703	—

(第80回報告書 14頁参照)

表2 事故の概要

事故の概要	2024年10月～12月	
	件数	%
薬剤	99	7.8
輸血	3	0.2
治療・処置	416	32.7
医療機器等	46	3.6
ドレーン・チューブ	87	6.8
検査	60	4.7
療養上の世話	401	31.5
その他	161	12.6
合計	1,273	100.0

(第80回報告書 15頁参照)

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

1) 参加医療機関数 1,397 (事例情報報告参加医療機関数 715施設を含む)

2) 報告件数 (第80回報告書 18頁参照)

①発生件数情報報告件数：301,299件

②事例情報報告件数：8,427件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

(1) 胃瘻・腸瘻の造設・カテーテル交換や管理に関連した事例

【22～55頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

(1) 肺炎球菌ワクチンの製剤の選択間違い (医療安全情報 No. 97)

【63～71頁参照】

(2) 検査や治療・処置時の左右の取り違いに関連した事例 (第55回報告書)

ー神経ブロックの左右の取り違いー

【72～82頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ (<https://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。